

2011年度9月卒業者スポーツ科学部卒業研究作成・提出要領

I. 作成

1. 使用言語は日本語とする。指導教員が認めた場合は英語も可能とする。
2. 本文
 - a) 横書きとする。印刷はA4判大の白紙を使用のこと。
 - b) 印刷は表面のみとし、裏面は使用しない。
 - c) 1頁の字数は32字×25行(800字)相当とする。
ただし、字数の多少によっては受け付けないことがある。
 - d) 上下左右のマージン(余白)を適当にとり、見やすく印刷する。
 - e) 左マージンは製本時の綴じ込みを考慮して、約3cmとする。
 - f) 引用・転載した場合は、その旨と出典を全て明記すること。これを怠っている場合は、提出後、査読の対象としない。
 - g) 英語を使用する場合は、指導教員を通じて担当者に申し出ること。
3. 要旨
 1. 「2011年度9月卒業者スポーツ科学部卒業研究要旨作成・提出要領」を参照のこと。
 2. 上記要領の指示に従い作成・提出のこと。

II. 枚数：

1. 実験研究：20枚以上(要旨・目次を含まない)
2. 調査研究：30枚以上(要旨・目次を含まない)
3. 文献研究：40枚以上(要旨・目次を含まない)

☆最低枚数を下回った論文は、一切受理しない。

★自分がどの系に属するかについては、演習担当教員に確認すること。

III. 表紙などの配布物：

1. 表紙(表、裏)および成績票〔正論文用(白色)、副論文用(臙脂色)〕：各1組
 2. 卒業研究指導票：1枚
 3. 受領証：1枚
 4. 製本テープ：2枚
- ☆ これらは卒業研究担当教員を通じて配布する。

IV. 製本：

1. 製本は各自が演習担当教員の実験室（ゼミ室）で行なう。学部では製本作業用のスペースを用意しない。
2. 綴込みは、表表紙→成績票→要旨→目次→本文→裏表紙の順序とする。頁番号は本文の1頁から末尾まで、通し番号で付ける。目次はページ数に含まない。
 - ⇒上記順番を守ること。序論や「はじめに」は本文と看做す。
 - ⇒図・表（通し番号をつけること）、例文等は少量の場合は本文に含め、要求された枚数に数える。但し、多量の場合は付帯資料として本文の後に綴込む。この場合には**要求された枚数に数えないので、全体の枚数に注意すること。**
 - ⇒図や表などは糊やテープで添付すると剥がれ落ちることがあるので、本文中に直接挿入するか、添付したページをコピーして綴込むことを原則とする。
3. 製本
 - ・製本は左綴とする。
 - ・綴目にはステープル（ホッチキス）を用いる。
 - ・綴目は3～5ヶ所とする（左端から1cmの位置）。
 - ・論文の厚さを考慮して、ステープルの大きさ（針の長さ）を選択する。
 - ・裏表紙側に出たステープルの凸部は金具で叩き、平坦にする。
 - ・分量が多すぎてステープルで綴じられない場合は分冊とする。
4. 製本テープを用いて背表紙とし、同時に表表紙と裏表紙の綴目をカバーする。

V. 提出：

- ・提出部数は製本済み正副論文各1部とする。
- ・副論文は正論文のコピーでもよい。
- ・正論文裏表紙の内側所定箇所に卒業論文指導票を貼付する。
- ・副査には事前に必ず承諾を得ておくこと。その際に、指導記録票に押印を受けること。
- ・要旨の提出は「2011年度9月卒業者スポーツ科学部卒業研究要旨作成・提出要領」を参照のこと。
- ・事前提出・代理提出を希望する者は、指導教員を通して担当者に申し出ること。

VI. 提出期日：

- ・提出日時：7月14日（木）午前10時～午後3時。
 - ・正論文・副論文の提出場所：スポーツ科学部連絡室
- ◎ 提出時には、学生証を持参すること。